

中学地理プリント（過去問類似）

九州地方

名前

得点

/10

問1 九州地方のある県における2019年の農産物産出額の統計では、上位から順に「肉用牛」、「豚」、「ブロイラー（鶏）」、「鶏卵」となっており、上位4品目すべてを畜産関連が占めています。このような特徴を持つ県として最も適切なものを選びなさい。（2022年 宮城県公立入試 類似）

1. 鹿児島県 2. 宮崎県 3. 熊本県 4. 福岡県

問2 高知県や宮崎県では、冬季でも温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用することで、ピーマンやナスなどの作物を本来の時期よりも早く栽培・収穫して出荷しています。このような栽培方法を何といいますか。（2020年 大分県公立入試 類似）

1. 促成栽培 2. 抑制栽培 3. 露地栽培 4. 二毛作

問3 九州南部の広範囲に見られる「シラス台地」の土壌の成り立ちと性質について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 沖縄公立入試 類似）

1. 火山の噴出物が積み重なって形成されており、水はけが非常に良い。
2. 河川が運んできた土砂が堆積してきており、水分を蓄える力が強い。
3. 大昔の貝殻やサンゴが積み重なってきており、アルカリ性が強い。
4. 植物の遺骸が分解されずに堆積した泥炭地であり、湿気が多い。

問4 九州地方の産業統計において、金属製品の出荷額が5,000億円を超え、さらに観光やビジネスに伴う宿泊旅行者数が年間350万人を上回るなど、製造業とサービス業の両面で中心的な役割を果たしている県はどこですか。（2021年 佐賀公立入試 類似）

1. 福岡県 2. 佐賀県 3. 宮崎県 4. 鹿児島県

問5 熊本県の自然環境について述べた文として、地形と河川の特徴が正しく組み合わされているものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）

1. 南部の盆地を通り西へ流れる球磨川の下流域に、平野が形成されている。
2. 北部の筑紫平野を流れる筑後川の周辺に、大規模なクリークが発達している。
3. 東部の険しい山地を流れる大淀川の下流に、広大な宮崎平野が広がっている。
4. シラス台地を流れる川内川の流域において、広大な畑作地帯が形成されている。

問6 日本の海域における海流の性質と流れについて述べた文のうち、九州の西側から日本海へ向かって流れる暖流の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

1. 暖かい海水が南西から北東の方向へ北上している 2. 冷たい海水がユーラシア大陸沿いに南下している 3. 暖かい海水が太平洋沿岸に沿って北上している 4. 冷たい海水が千島列島付近から南下している

問7 ある地点の気象統計において、年平均気温が約18度と高く、7月の月間降水量が約350mmに達し、年間降水量が3000mmを超える「太平洋側の気候」の特徴を示す県として、最も適切なものはどれですか。（2025年 愛知公立入試 類似）

1. 宮崎県 2. 長野県 3. 鳥取県 4. 北海道

問8 福岡空港において、訪日外国人の地域別割合で韓国からの利用者が約半数に達するなど、アジア諸国からの利用が特に多い理由として最も適切なものはどれか。（2022年 徳島公立入試 類似）

1. 東アジアの主要都市との地理的な距離が近く、短時間での移動が可能であるため
2. 首都圏に近接しており、日本国内の全ての空港の中で最も滑走路数が多いため
3. 欧米諸国との貿易の拠点として、19世紀から大規模な国際空港として整備されたため
4. 空港周辺に広大な農地が広がり、アジア向け農産物の輸出が中心となっているため

問9 かつて深刻な大気汚染などの公害を経験しましたが、その克服の歴史を活かし、現在はリサイクル産業などを集積させた「エコタウン」事業を推進している地域があります。九州地方の北部に位置し、官営八幡製鉄所の稼働以来、日本の工業を支えてきたこの都道府県はどこですか。（2022年 滋賀公立入試 類似）

1. 福岡県 2. 兵庫県 3. 岡山県 4. 広島県

問10 九州地方の北部、福岡県から佐賀県にかけて広がる平野について述べたものとして、最も適切な名称を選びなさい。この平野は有明海に面しており、九州地方を代表する大規模な稲作地帯として知られています。（2023年 福島県公立入試 類似）

1. 筑紫平野 2. 宮崎平野 3. 熊本平野 4. 仙台平野

答え合わせ・解説

問1	答え 1 鹿児島県	鹿児島県は九州地方の南部に位置し、広大なシラス台地を利用した畜産業が非常に盛んです。特に肉用牛、豚、ブロイラーの産出額は全国でもトップクラスであり、農業産出額の多くをこれらの畜産品が占めているのが特徴です。選択肢にある宮崎県も畜産業は盛んですが、この統計順位に最も合致するのは鹿児島県です。
問2	答え 1 促成栽培	宮崎県や高知県などの黒潮の影響を受ける温暖な地域では、冬でも暖かい気候を活かし、ビニールハウスなどの施設を用いて成長を早める栽培が行われています。これにより、他の地域での生産が少ない冬から春にかけて農作物を出荷でき、市場で高い価格で販売することが可能になります。
問3	答え 1 火山の噴出物が積み重なって形成されており、水はけが非常に良い。	シラス台地は、主に過去の巨大噴火による火砕流などの火山噴出物（火山灰や軽石など）が厚く積み重なって形成されました。土壌の粒が粗いため、水が地中にしみ込みやすく「水はけが良い」という特徴を持っています。この性質は、水田稲作よりも畑作に適した環境を生み出しました。
問4	答え 1 福岡県	九州地方北部に位置するこの県は、北九州工業地帯を擁しており、古くから金属工業や機械工業が発展してきました。また、九州最大の都市である福岡市を中心に、商業やサービス業、交通網が高度に発達しているため、ビジネスや観光目的の宿泊旅行者数が他県に比べて圧倒的に多いという特徴があります。
問5	答え 1 南部の盆地を通り西へ流れる球磨川の下流域に、平野が形成されている。	熊本県南部には人吉盆地があり、そこを流れる球磨川は日本三大急流の一つとして知られています。この川は西へ流れて八代海（不知火海）に注ぎ、下流域には八代平野が形成されています。他の選択肢は福岡県（筑後川）、宮崎県（大淀川）、鹿児島県（川内川）の特徴です。
問6	答え 1 暖かい海水が南西から北東の方向へ北上している	対馬海流は、九州の西側から日本海へと流れ込む性質を持っており、その流れは暖かい海水が北上する「暖流」に分類されます。冬の日本海側における豪雪は、この暖流の上を冷たい北西の季節風が吹き抜け、水蒸気を大量に含むことが主な要因の一つとなっています。
問7	答え 1 宮崎県	年間降水量が3000mmを超えるという数値は、日本の平均（約1700mm）と比べても非常に多く、黒潮の影響を受ける九州南部や四国山地南側に見られる特徴です。長野県のような内陸県や北海道ではこれほどの降水量にはならず、鳥取県のような日本海側の地域は冬の降水（降雪）量が多くなるため、夏に突出して雨が多いこの統計は宮崎県のもものと判断できます。
問8	答え 1 東アジアの主要都市との地理的な距離が近く、短時間での移動が可能であるため	福岡市は「アジアの玄関口」とも呼ばれるように、韓国のソウルや釜山、中国の上海といった東アジアの主要都市に非常に近い位置にあります。特に韓国とは、東京へ移動するよりも短時間で往来できる場合があり、格安航空会社（LCC）の就航も盛んなことから、アジア圏からの観光客が利用しやすい環境が整っています。この地理的優位性が、特定の国からの高い利用割合に結びついています。
問9	答え 1 福岡県	福岡県の北九州工業地帯は、高度経済成長期に深刻な公害問題を抱えましたが、市民や企業の努力によって克服しました。その経験から、現在は資源のリサイクルを進める「エコタウン」の取り組みが世界的に評価されており、環境共生型の都市づくりが進められています。
問10	答え 1 筑紫平野	福岡県から佐賀県にかけて広がる筑紫平野は、九州地方最大の平野であり、有明海に面しています。古くからクレーク（人工の水路）や干拓地が整備され、大規模な稲作が行われてきた歴史を持つ、九州を代表する穀倉地帯です。